

中2 歴史 近世 選ぶ (20問) 版G

なまえ： _____

日づけ： _____

() に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

- (1) ポルトガル人やスペイン人と行われた貿易を () という
ア 目安箱 イ 参勤交代 ウ 南蛮貿易
- (2) 天下統一のころの豪華で力強い文化を () という
ア 化政文化 イ 元禄文化 ウ 桃山文化
- (3) () の船隊が初めて世界一周をなしとげた
ア マゼラン イ 徳川家康 ウ 徳川家光
- (4) イタリアから始まった、古代の文化を学び直す動きを () という
ア 武家諸法度 イ ルネサンス ウ 目安箱
- (5) 市の税を免除し、座の特権をなくした政策を () という
ア 楽市・楽座 イ 国学 ウ 目安箱
- (6) 島原・天草一揆が起きたのは () である
ア 1603年 イ 1716年 ウ 1637年
- (7) 1603年に征夷大將軍となり江戸幕府を開いたのは () だ
ア 近松門左衛門 イ 徳川家康 ウ 伊能忠敬
- (8) 古くから徳川家に従っていた大名を () という
ア 親藩 イ 譜代大名 ウ 外様大名
- (9) 江戸時代に朝鮮との外交や貿易の仲立ちをしたのが () だ
ア 対馬藩 イ 薩摩藩 ウ 松前藩
- (10) 5戸ずつまとめて連帯で責任を負わせたしくみが () だ
ア 打ちこわし イ 楽市・楽座 ウ 五人組
- (11) 東南アジア各地に日本人が移り住んでできた町を () という
ア 日本町 イ 出島 ウ 城下町
- (12) 8代將軍が行い、目安箱の設置などをした改革を () という
ア 享保の改革 イ 武家諸法度 ウ 太閤検地
- (13) 株仲間をすすめ、商業の力を利用した老中は () である
ア 田沼意次 イ 近松門左衛門 ウ 井原西鶴
- (14) 1825年に外国船を打ち払うよう命じたのが () である
ア 兵農分離 イ 異国船打払令 ウ 太閤検地
- (15) 農民が団結し年貢の軽減などを求めて起こした行動を () という
ア ルネサンス イ 百姓一揆 ウ 国学
- (16) 18世紀の終わりに寛政の改革を行った老中は () だ
ア 本居宣長 イ 松平定信 ウ 譜代大名
- (17) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは () だ
ア 伊能忠敬 イ 大塩平八郎 ウ バスコ・ダ・ガマ
- (18) 19世紀前半に江戸の町人を中心に栄えた文化を () という
ア 化政文化 イ 桃山文化 ウ 元禄文化
- (19) 17世紀末に京都や大阪の町人を中心に栄えた文化を () という
ア 桃山文化 イ 化政文化 ウ 元禄文化
- (20) 藩が武士の子弟を教育するためにつくった学校を () という
ア 株仲間 イ 藩校 ウ 寺子屋
